

移動図書館巡回サービス網の拡充と「とびだす図書館」 ～移動図書館車を活用した出前講座やイベント参加～

愛媛県 松山市移動図書館「つばき号」(松山市立中央図書館内)

基本データ

所在地	愛媛県松山市湊町七丁目 5番地
職員数	12人
うち司書数	5人
蔵書数	約100,000冊
利用登録者数	約304,000人
年間貸出冊数	約254,000冊 (児童用図書貸出数 約90,000冊)

テーマ・活動のねらい等

【テーマ】様々な利用者へのサービスの充実

【活動のねらい】

- 通常の巡回場所の中に大型商業施設などの拠点施設を設け、施設図書館を各地域で充足することで市内全域に図書館サービス網を提供する。
- 子ども読書活動推進計画に基づき、幼い頃からの読書習慣を身に付けてもらうことで、子どもの読書離れの解消を図る。
- 「とびだす図書館」をキャッチフレーズに、様々な場所で開催される集客イベントに参加することで、移動図書館の新規利用者の開拓を目指している。
- 各車両の松山らしい個性的なデザインが、移動図書館の広告塔的な役割を果たし、利用啓発に一役買っている。

取組・活動の概要

(1) 移動図書館巡回サービス

- 移動図書館では、離島や山間部も含め市内166カ所を2週間毎に巡回し、場所や季節に応じて本の入れ替えをしながら、市内各地に本を届けるサービスを行っている。土日には大型商業施設や児童館計12ヶ所に長時間(1時間40分)滞在し、平日に利用できない社会人や小中学生などにも利用できるような巡回体制としている。
- 移動図書館巡回先近隣の幼稚園、保育園(認定こども園)に利用啓発を行い、園児全員の利用者カードを作成し巡回時に利用してもらっている。

(2) 出前講座

- 市民が集う場に出向いて市政の取り組みなどを紹介する「笑顔のまつやままちかど講座」のこども版テーマ『移動図書館がやってきた!』で、様々な施設を訪問し、出前講座を行っている。
- 主な訪問先は、幼稚園、保育園(認定こども園)、小学校、小学校に併設した児童クラブ、放課後こども教室。

(3) イベント参加

- 定期巡回に加えて、他団体が実施する各種イベントに移動図書館が参加し、閲覧のほか貸出しも行うことで移動図書館の利用啓発を行っている。

【主な訪問先】

- お城下マルシェ花園(EAT・MEET・SHAREをコンセプトに開催されるまちなかイベント)
- すこやか赤ちゃん応援フェスタ(赤ちゃんハイハイレース)
- 愛媛県立とべ動物園「秋の読書週間イベント」
- 松山アーバンデザインセンター(官・民・学が連携して設立した組織)のストリートイベント「道de学ぼう」



移動図書館のイベント参加(お城下マルシェ花園)

(5) 外観デザインの一新

- 車両更新時に、車両4台それぞれ外観デザインを一新し、市内デザイン専門学校や愛媛大学教育学部、市内中学校と連携してデザイン案を公募し、図書館利用者による投票で選ばれたデザインをラッピングしている。



投票により選ばれた移動図書館のデザイン

取組・活動の工夫や特徴

- 大型商業施設や児童館への移動図書館の巡回を土日に設定することで、利用しやすい環境を整えている。
- ラッピングデザインはデザイン専門学校や大学に協力を求めることで、デザイン料を節減するとともに、地元中学生の参画を促している。
- 車両は、サイズダウンしながら積載冊数は2,800~3,000冊を維持し、最新の更新車両には大型の雨除け日除けテントを搭載し、イベント等に対応できる仕様としている。

取組・活動の成果や今後の展望

- 図書館全体の利用者数、貸出冊数が減少傾向にある中で、移動図書館の利用は年々増加している。
- 今後も、「とびだす図書館」をキャッチフレーズに新たなイベントへの参加を推進し、更なる移動図書館の利用啓発を行っていく。



幼稚園の利用



とべ動物園



まちかど講座